



コンパクトクールオイルクーラーキット 取扱説明書

(*Allegri* オイルホース仕様)

商品番号 07 07 0083:4 Fin type (シルバー)

適応車種およびフレーム番号

Ape 50:AC16 1000001~

Ape100:HC07 1000001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

当製品の取り付けには、タンク脱着等の作業が必要になります。上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に作業を行って下さい。

当製品は、弊社製ボアアップシリンダー（シリンダー右側面部にオイルライン取出し穴を持つもの）使用車専用用品です。

当製品を取り付けた場合、ノーマルフェンダーがオイルクーラーと接触しますので、フロントフェンダーを干渉しない様カットするか、ダウンフェンダーの取り付けをお薦めします。



注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いことを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

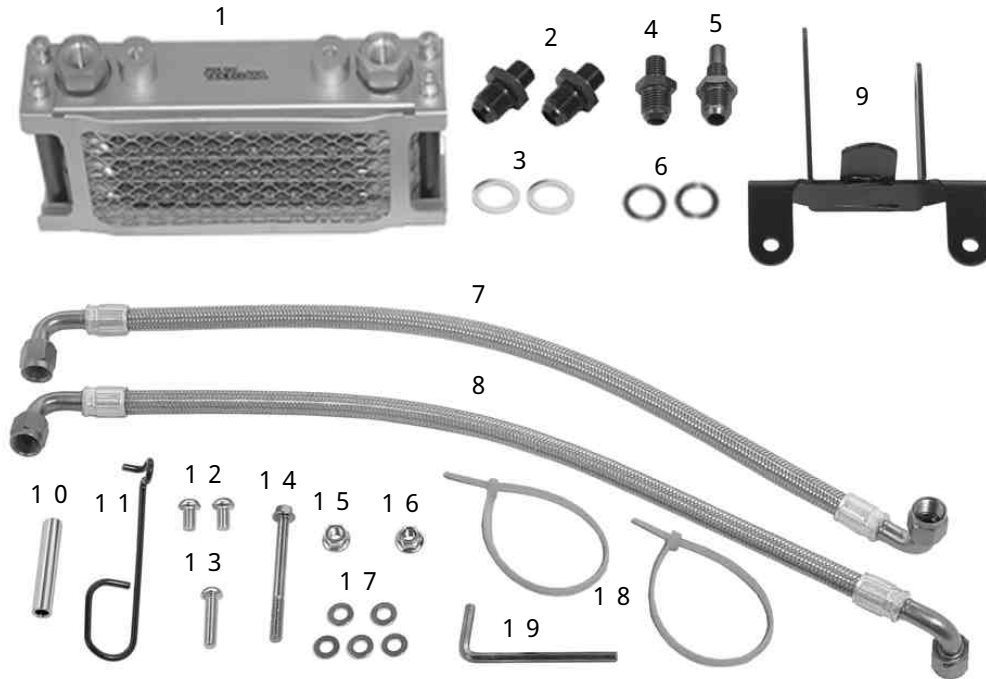
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又はサービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~商品内容~



番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	オイルクーラーCOMP.	1	00 07 0008	1
2	オイルクーラーアダプター#6	2	00 07 0043 (ワッシャ付)	1
3	アルミシーリングワッシャ 14mm	2	00 07 0042	5
4	アダプターA	1	00 07 0044 (ワッシャ付)	1
5	アダプターB	1	15672 GEY T00	1
6	アルミシーリングワッシャ 10mm	2	00 07 0010	10
7	オイルホース1 (515mm)	1	00 07 0016	1
8	オイルホース2 (520mm)	1	00 07 0017	1
9	オイルクーラーステーCOMP.	1	15660 GEY T00C	1
10	クーラーステーディスタンスカラー	1	15664 GCR T00	1
11	フロントケーブルガイド	1	51530 GEY T00	1
12	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6×10	2	00 00 0092	5
13	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6×25	1	00 00 0126	5
14	フランジボルト 6×65	1	00 00 0507	2
15	フランジナット 6mm	1	00 00 0133	6
16	フランジUナット 6mm	1	00 00 0091	6
17	プレーンワッシャ 6mm	5	00 00 0086	10
18	インシュロックタイ 250mm	2		
19	Lレンチ 4mm	1		

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。

予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

~取り付け要領~

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

1. セット内容を確認します。
2. 作業に適した工具を用意します。
3. 車両をメンテナンススタンド等でしっかりと安定させ、ホンダ純正サービスマニュアルを参考にシート、フューエルタンク、フロントフェンダーを取り外します。
オイルクーラーを取り付けると、STDのフロントフェンダーはフェンダー後部がオイルクーラーと干渉して、そのままでは装着出来ません。フェンダーを干渉しない形状にカットして下さい。

4. フロントフューエルタンクパッド下部の穴にクーラーステーディスタンスカラーを入れます。



5. オイルクーラーステータCOMP. でフレームを挟む様に入れます。フランジボルト 6 x 6.5 に プレーンワッシャ 6 mm を入れ、左側よりボルトを通して、 プレーンワッシャ 6 mm と フランジナット 6 mm を取り付けます。クーラーステータをフレームに押し付けた状態でフランジナットを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m (1.2 kg・m)



6. アダプターに シーリングワッシャを通し、シーリングワッシャがオイルクーラーヘッダー（6角部分）の凹部からずれないように取り付けて規定トルクで締め付けます。

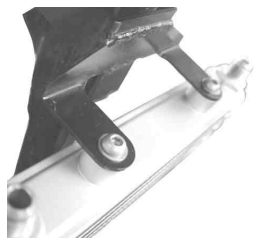
△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：24.5 N・m (2.5 kg・m)

シーリングワッシャがずれた状態でアダプターを締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。アダプターの締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態で行って下さい。



7. オイルクーラーCOMP. を オイルクーラーステータCOMP. に取り付けます。この時、キット内の ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6 x 1.0 と プレーンワッシャ 6 mm を使用して取り付け、規定トルクで締め付けます。

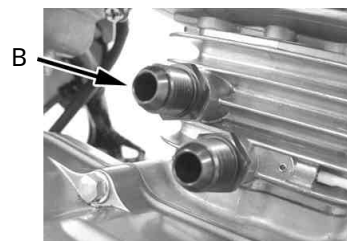
△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：9 N・m (0.9 kg・m)



8. シリンダー右側面部のオイルライン取出し穴のオイルプラグボルト、シーリングワッシャを外します。アダプターに シーリングワッシャ 10 mm を通し、オイルライン取出し穴に取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：13 ~ 15 N・m (1.3 ~ 1.5 kg・m)

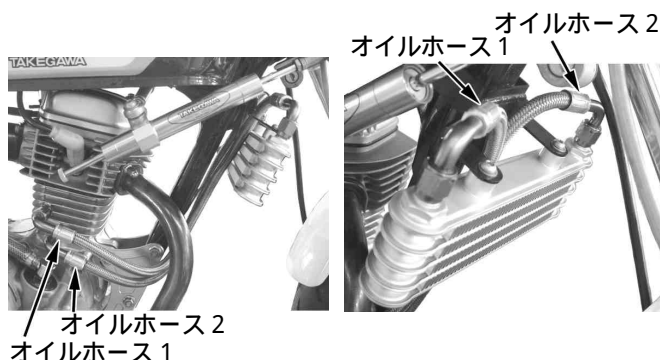
シリンダーに使用するアダプターは2種類あります。先端の長いタイプの アダプター-Bを上側のオイルライン取出し穴に使用します。



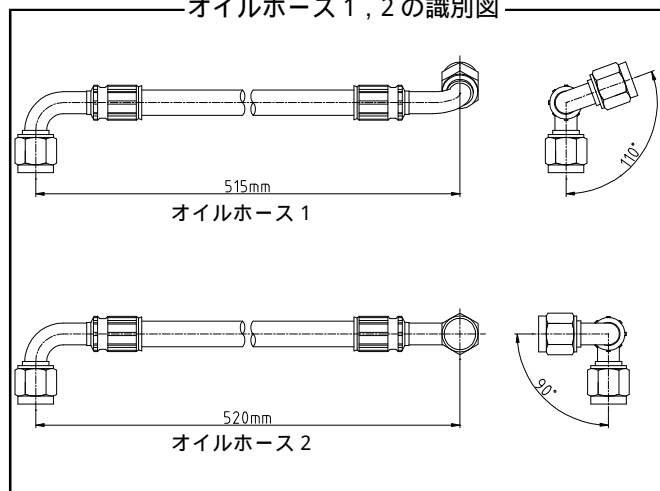
9. 写真を参考に オイルホースを取り付けます。オイルホースの取り回しが決まれば、オイルホースのフィッティングを規定トルクで締め付けます。オイルホースは遊ばないように、付属の インシュロックタイでフレームとともに束ね、ホースの動きを規制します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kg・m)

アダプターの締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態で行って下さい。



—オイルホース1, 2の識別図—



10. 取り付け要領(3)で取り外した部品を取り付けます。
11. フロントフォークLに付いているフロントケーブルガイドを取り外し、キット内のフロントケーブルガイドに交換し、ボタンヘッドソケットキャップスクリュー6×25、ブレンワッシャ6mm、フランジワッシャ6mmを使用して取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：12 N・m (1.2 kg・m)

ホンダ純正サービスマニュアルを参考にフロントブレーキパネルからフロントブレーキケーブル、スピードメーターケーブルを取り外し、フロントケーブルガイドに通した後、取外しの逆の手順で取り付けます。フロントブレーキケーブルのテンションが変わるので、サービスマニュアルを参考にケーブルの遊びを調整して下さい。



12. スパークプラグを外し、キックを数回踏み下ろしてオイルをエンジン内に回した後、スパークプラグを取り付けます。
13. エンジンオイルを60cc(オイルクーラー容量)程度追加し、エンジンを掛け、各部よりオイル漏れ等の有無を確認して下さい。エンジンを止め、約1分後にオイルレベルゲージで基準範囲内にある事を確認し、少ない場合は補充して下さい。エンジン始動後は、オイルクーラーやシリンダー等が高温になりますので十分注意して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>